

港資源化センタープラント設備整備に係る支援業務委託  
事業候補者選考基準

1 一次審査（書類審査）

各評価項目について、次の審査基準により行います。

項目	評価の視点
業務実績	資源（缶、びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装等）の中間処理施設に関する技術検討業務、施設整備基本構想策定業務、施設整備基本計画策定業務等を平成20年度以降に他の自治体から受注した実績がどの程度あるか。
業務執行体制	業務責任者および業務従事者について、作業の迅速性を確保し、責任を持って業務を遂行できる能力、資格（技術士（衛生工学部門）、RCCM（廃棄物部門）等）、経験、立場を有する適正な人員配置がされているか。
	本業務を履行するうえでスケジュールは適切か。
提案内容	企画提案書の各様式について、その内容から理解度、的確性、実現性、技術力及び独創性を評価します。
見積り	見積価格の内訳は業務量に対して的確か。
ワーク・ライフ・バランス推進	認定の有無
区内事業者の優遇	区内事業者の場合に、一次審査合計加点の5%を加点

2 二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

各評価項目について、次の審査基準により行います。

項目	評価の視点
業務の理解度	課題、提案内容を理解しているか。 業務遂行にあたっての基本的な考え方や課題の整理が適格か。
提案の実現性	業務に関する知見、技術力を持っているか。 提案内容に実現性があるか。
取組意欲	応答が迅速かつ明確であるか。 業務に対する取組意欲が感じられるか。
質疑応答	質問を的確に理解し、明快かつ迅速の応答できるか。 また、対応に誠実さと責任感が感じられるか。